

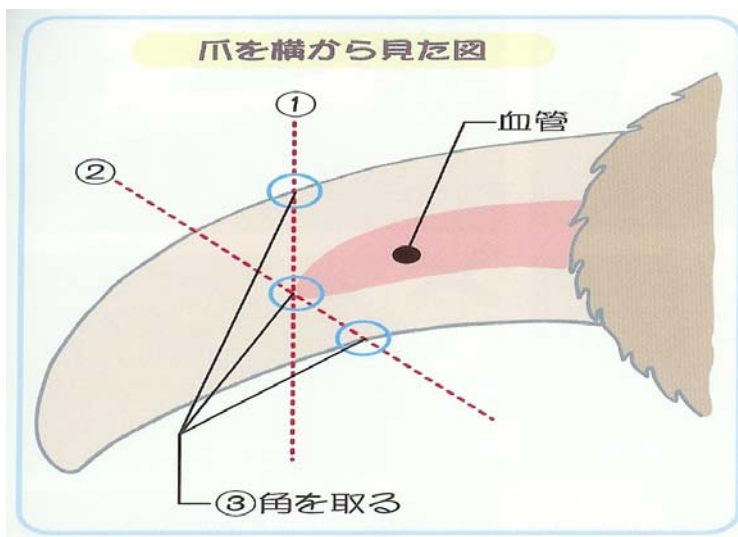
爪切り

爪が伸びてくると歩きにくくなったり、いろいろなところにひっかかったり、爪が折れてしまったり、飼い主さんに傷をつけてしまったり、ということがあります。あまり爪が伸び過ぎると、爪の血管も伸びてきてしまうので定期的に切りましょう。

爪の切り方

散歩をたくさんするワンちゃんや、爪とぎをするネコちゃんは爪切りの必要がない場合もありますが、**狼爪**（地面に触れない親指の部分）は伸びてくるので切る必要があります。

爪の伸び具合には個体差がありますが、通常は 1ヶ月に1回程度 切るようにします。



* ピンクの部分に血管、神経があるので切り過ぎないように注意して下さい。

☆ 黒い爪でピンクの部分がみえないときは注意しながら、少しずつ切ります。

* 切った後に、やすりをかけると、角がより丸くなります。

* もし、切りすぎて出血してしまった場合は、止血剤があればいいのですが、ない場合には脱脂綿やティシュペーパーをあてがって3～5分程圧迫して止血して下さい。

* 一度痛い思いをすると、爪切りの道具をみただけで逃げてしまうこともあるので、慣れない間はとがった先のほうをおとすという感じでもいいでしょう。

爪切りの道具

- * 猫は左のタイプ
- * 小～中型犬は中央のタイプ
- * 大型犬は右のタイプ



★ 自宅で切るのが難しい場合は、爪切りだけでもしますのでお気軽にご来院ください。